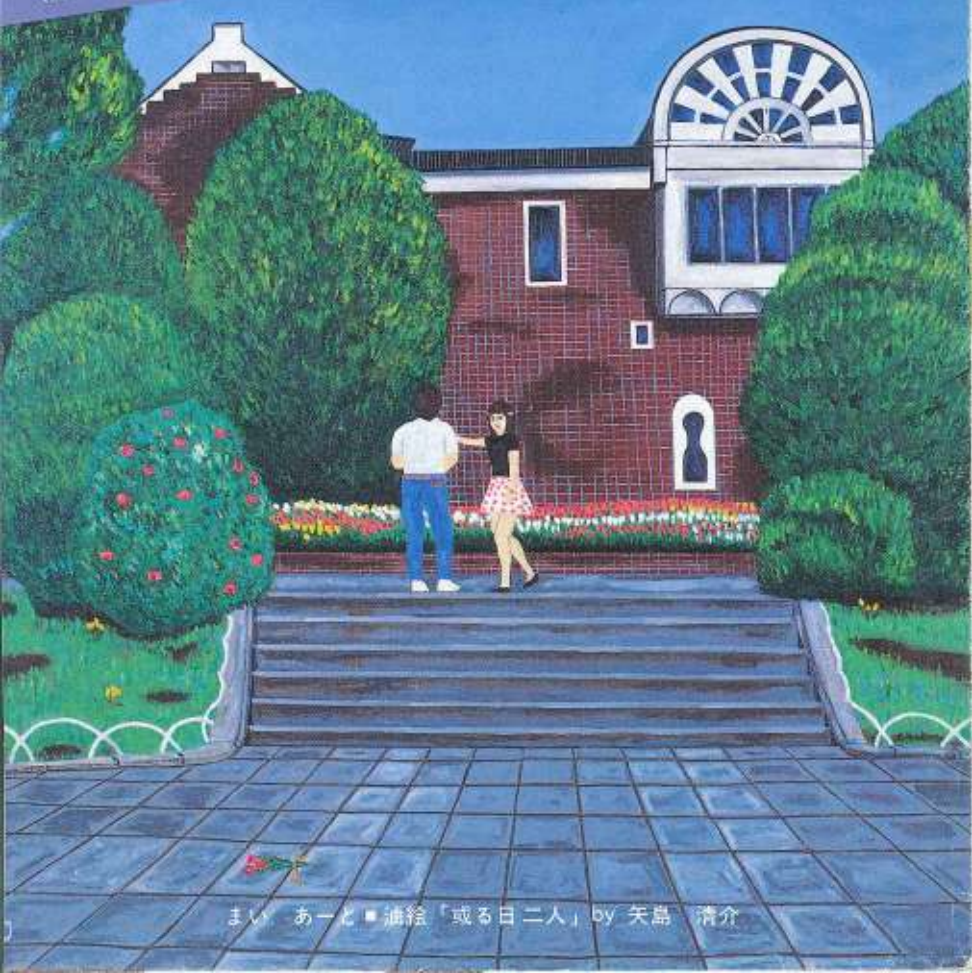
月刊
立川と語ろう　立川に生きよう
えくてびあん
9
〈EKUTEBIAN VOL.14 SEPTEMBER 1995 EKUTEBIAN〉
まい　あーと■油絵「或る日二人」by 矢島　清介

東由山さん(柴崎町2丁目)と陶芸をたのしむ

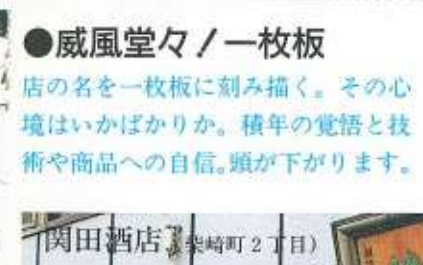
今月は柴崎町にあずま陶房を開く東由山先生に1日入門。陶器づくりに挑戦した。信楽の土を主にブレンドされた土をこねる、こねる。『土練り3年』というぐらい基本の作業。普段、こねるといえば屁理屈ぐらいの記者が、先生からいただいたアドバイスは『土に逆らわない』こと。「人はやがて土に帰るんだからサ」。確かに土に触れている間の穏やかな心持ち。あれは何だったんだろう。慌ただしい日常に疲れたら、また陶房を訪ねよう。

充分にこねた土を細長く伸ばし、幾重にも重ね、手ろくろで形を整える。手や表面を水で濡らしながら、慌てず騒がず、ゆっくりと。「あんたのは木の根っこみたいな形だね」と、先生がしめじのワンポイントをつけてくれた。この次はいよいよ窯入れ、完成までしばらくの辛抱。

えくてびあんレポート

立川看板集

～第2弾～

さりげなくそこにあるようで
よくよく見れば、それぞれに個性あふれるメッセージ。
古いもの、新しいもの、情緒や風格、ユーモア…。
工夫や趣向を凝らし店を「語る」その表情は
たかが看板などと侮れません。
87年8月号で最初にお送りした時も
フムフムなるほどと唸りましたが
さすが立川看板、「見上げた」もんデス。

街路樹（曙町2丁目）

●今日もポップに行こう！

看板から音楽が聴こえてくるよう。若き日のドリス・デイ、壁一面のアヒルの親子…。立川の空の下で、どんなメロディーを歌う？

グーシーハウス（曙町2丁目）

飯田モータース（羽衣町2丁目）

●これが原点！

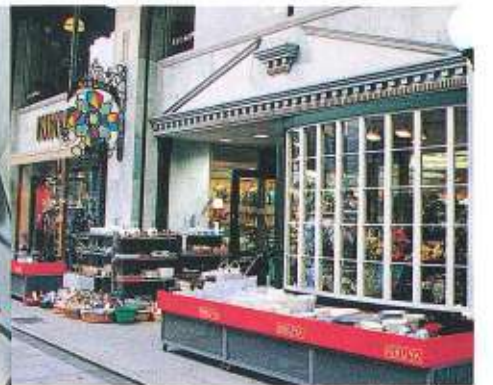
何をしているのか、何を売っているのか、看板はそれで充分！　筆描きの文字が語っています。おや、「看板娘」の姿も見えますよ。

大野サイクル（高松町3丁目）

大丸洋品店（錦町1丁目）

森田堂経師店（高松町3丁目）

●威風堂々！一枚板

店の名を一枚板に刻み描く。その心境はいかばかりか。積年の覚悟と技術や商品への自信。頭が下がります。

御菓子司花門（羽衣町2丁目）

玄武堂薬局（錦町2丁目）

関田酒店（柴崎町2丁目）

菊屋商店（曙町2丁目）

●ヨーロッパに負けじ劣らじ

趣向をこらした素材やデザインで、店先をおしゃれに飾る吊看板。ヨーロッパのセンスと立川の息づかいが見事に合流。

手創り宝石フジキ（柴崎町2丁目）

石原薬局（柴崎町2丁目）

ほっとなんばん（柴崎町2丁目）

晴れ着の丸昌（柴崎町2丁目）

●地続きの近未来

ＳＦ映画の未来都市。その風景が空想ではなく、現在と地続きのものだとしたら、それは看板から始まるのかもしれない。

伸和（錦町2丁目）

地区	店名	住所	電話
羽衣町	立川商店	羽衣町2-30	☎22-3565
羽衣町	みずほ弁当	羽衣町2-3	☎22-9597
羽衣町	赤松タバコ店	羽衣町2-42	☎24-7852
羽衣町	中島豆腐店	羽衣町2-12-34	☎22-5723
羽衣町	和風レストラン 蔦屋	羽衣町2-27-9	☎26-3698
栄町	ヤマザキデイリーストア 立川栄町店	栄町2-46-3	☎36-8285
栄町	永光薬局	栄町2-58-7	☎36-0206
栄町	カットハウス ボーグ	栄町2-59-8	☎36-6716
錦町	うちのやブルマン	錦町1-18-17	☎24-9280
錦町	美容室 アリス	錦町1-15-21	☎25-1100
錦町	coffee shop 遊香	錦町1-4-24	☎27-3840
錦町	ステーキのリブレ	錦町1-8-3	☎27-1630
錦町	そば 青柳	錦町2-1-27	☎28-2345
錦町	TAPAS	錦町2-2-29	☎29-0733

地区	店名	住所	電話
錦町	三田花店	錦町2-5-23	☎24-4187
錦町	セガミ薬局	錦町2-7-8	☎25-9212
錦町	マルミヤスポーツ	錦町2-7-8	☎22-2912
錦町	そば 高尾亭	錦町5-5-31	☎22-2710
幸町	BSタイヤショップ 佐藤商会	幸町5-10-2	☎37-0912
幸町	いなげや 立川幸店	幸町1-23-6	☎37-1820
幸町	ロッテリア 立川砂川9番店	幸町4-38	☎37-4413
高松町	立川文庫	高松町2-1-23	☎25-8617
高松町	横町屋菓子店	高松町2-11-23	☎22-2609
高松町	新藤青果店	高松町2-3-13	☎22-6443
高松町	スーパー やなぎや	高松町2-5	☎22-4322
高松町	フレンド書房	高松町3-18-2	☎27-1555
高松町	やきやき亭	高松町3-21-4	☎25-6658
高松町	CAFE-RESTAURANT TIP-TOP	高松町3-27-27	☎25-2030

地区	店名	住所	電話
砂川町	東京靴流通センター	砂川町1-50-4	☎37-3641
砂川町	JA経済センター 立川店	砂川町2-44-3	☎36-1824
砂川町	JA東京みどり 立川支店	砂川町2-44-3	☎36-1821
柴崎町	ビジネスホテル クボタ	柴崎町2-12-23	☎22-1122
柴崎町	中華料理 みよし	柴崎町2-10	☎25-3873
柴崎町	石原薬局	柴崎町2-10-3	☎23-4067
柴崎町	輪輪館	柴崎町2-12-17	☎22-8100
柴崎町	串揚げ割烹 トントン	柴崎町2-3-3	☎24-4521
柴崎町	寿司由	柴崎町2-2-8	☎22-3733
柴崎町	ブティック リッチ	柴崎町2-3-10	☎28-2054
柴崎町	キャノン01ショップ	柴崎町2-3-6	☎28-1501
柴崎町	マイシティハウス立川南口支店	柴崎町2-3-6	☎26-0148
柴崎町	カフェレストラン ほまれ屋	柴崎町2-4-15	☎26-2232
柴崎町	ファッションハウス ほまれ屋	柴崎町2-4-15	☎25-2788

拍手！拍手！ 20周年記念公演

7月9日、アミューたちかわにて、立川市青春学級の開設20周年を祝う記念公演が行われました。

当日は学級生の作詞によるオリジナル曲の合唱、出演者50名を超える演劇「青い宝石」の上演など、日頃の練習の成果を披露。満場の客席から拍手喝采をあびました。

義務教育課程を修えた軽度の知的障害を持つ人とボランティア有志で構成される青春学級は、昭和50年、立川二中若葉学級の卒業生を中心に開設されました。開設以来、学級の指導にあたる中村一郎さん（立川一中教諭）のモットーは「自由」。

「学級生とかボランティアとかの垣根はありません。仲間として意見を言い合う。仲間としてお互いを尊重する。そんな中で自由な雰囲気を作っていきたいんです」

かつての学級生が、今ではボランティアとして後輩の面倒を見るという光景も青春学級ならでは。

「あるボランティアの一人が話してたんです。この学級に来たことによって『自分の方が救われた』って…」

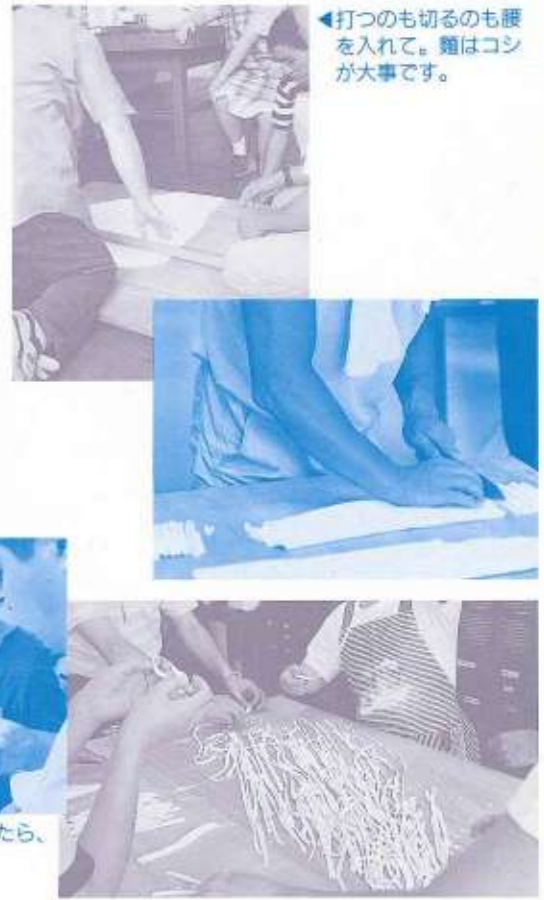
立川市青春学級のみんなとうどんづくりをたのしむ

MADE IN EKUTEBIAN 番外編！

▶後片付け。最後まで全員で行います。

暑い暑い8月の、とある日曜日。この暑さじゃ食欲もなくなりぎみ。さっぱりと「おうどん」でもいただいて夏を乗りきろうと、中央公民館の一室に集まったのは、今年めでたく開設20周年を迎えた「青春学級」の面々だ。うどん作りは本格的。なんと小麦粉を取り出し、みんなで麺を打つところから始まった。学級生もボランティアもいっしょになって、ごちゃごちゃ大奮闘。なんとか麺を打ち終えて、大きな鍋で茹であげる頃になると、各テーブルをいそいそと周りはじめる人がいる。開設以来、学級の指導にあたっている中村一郎先生（立川一中教諭）だ。味見と称してつまみ食いをしている。

「先生、少しは手伝ってくださいよ！」

参加者全員が美味しいうどんにありつけたのは、2時間後でした。

◀打つのも切るのも腰を入れて。麺はコシが大事です。

▲大満足、思わずピース。あ、先生、またつまみ食い。

▲一本一本ていねいにほぐしたら、一気に茹であげよう。

えくてびあんの輪

人がゐて、街があります。
あなたがゐて、立川があります。
そこにちょっとだけ、えくてびあん！
リストのお店にはいつでも えくてびあん！

地区	店名	住所	電話
柴崎町	ぼだい樹	柴崎町2-4-18	☎28-0556
柴崎町	コマツホーム	柴崎町2-4-6	☎25-5811
柴崎町	喫茶 キャリー	柴崎町2-4-7	☎28-2630
柴崎町	かみゆい処 わ	柴崎町2-4-8	☎22-8202
柴崎町	芹沢ガラス店	柴崎町2-4-8	☎22-3065
柴崎町	小室園	柴崎町2-4-8	☎22-2894
柴崎町	立川ミロ画材	柴崎町2-4-9	☎22-6065
柴崎町	マエダ文具	柴崎町2-6-2	☎25-6584
柴崎町	くりや	柴崎町2-9-3	☎23-2590
柴崎町	立川高等技芸学院	柴崎町2-9-4	☎22-3424
柴崎町	ブックスしんあい	柴崎町3-1-1	☎27-6701
柴崎町	松山堂薬局	柴崎町3-13-25	☎22-2550
柴崎町	こむろ酒店	柴崎町3-14-3	☎22-2613
柴崎町	ゴンファノン・クボ 立川店	柴崎町3-4-2	☎27-7413
柴崎町	かつ亀	柴崎町3-5-2	☎25-7647

地区	店名	住所	電話
柴崎町	京樽 立川南口店	柴崎町3-6-2	☎21-4640
柴崎町	理容 ふなやま	柴崎町3-6-23	☎27-2780
柴崎町	多摩中央信用金庫 南口支店	柴崎町3-7-4	☎28-2211
柴崎町	酒処 喜泉	柴崎町3-7-6	☎24-0672
柴崎町	和光証券 立川支店	柴崎町3-8-2	☎24-1321
若葉町	紀ノ国屋 立川店	若葉町1-13-2	☎36-1604
若葉町	ふとんの 青木寝商	若葉町1-8-1	☎36-6833
若葉町	エッソ石油 けやき台ステーション	若葉町2-1	☎35-3081
若葉町	いなげや 若葉町店	若葉町3-21-1	☎37-4119
曙町	ルミネ立川店 1F受付	曙町2-1-1	☎27-1411
曙町	ルミネ立川店 2F受付	曙町2-1-1	☎27-1411
曙町	NTTテレコムプラザ立川	曙町2-1-1	☎27-4210
曙町	café バーゼル	曙町2-11	☎23-3746
曙町	パティスリー バーゼル	曙町2-11	☎23-3746
曙町	ロッテリア 立川ルミネ店	曙町2-1-1	☎24-7433

地区	店名	住所	電話
曙町	住友銀行 立川支店	曙町2-17-15	☎22-6171
曙町	喫茶 アバン	曙町2-17-15	☎27-4479
曙町	日の出屋 本店	曙町2-2-18	☎22-3308
曙町	第一デパート 2F旅行センター	曙町2-2-25	☎27-2021
曙町	富士銀行 立川支店	曙町2-4-6	☎24-3121
曙町	あら井鮨 総本店	曙町2-5-12	☎22-2957
曙町	二木のパン	曙町2-6	☎22-2278
曙町	三上鰹節店	曙町2-8-30	☎22-3259
曙町	ホワイトハウス フロム中武	曙町2-11-2	☎25-8558
曙町	ぱさーじゅ フロム中武	曙町2-11-2	☎22-1941
曙町	フロム中武 1F受付	曙町2-11-2	☎24-7111
曙町	ケンタッキーフライドチキン 立川支店	曙町2-12-16	☎28-2636
曙町	トポス 立川店	曙町2-18-18	☎25-0331
泉町	バットバットゴルフ	泉町	☎25-2340
富士見町	リーセントパークホテル	富士見町2-1-8	☎26-3111

パパの手

プルミエール（一番町）
遠山好幸

「パパの手は何の魔法の手？」

台所に立つ妻が「♪ママの手は魔法の手、何でもできちゃう不思議な手…」と歌いながら料理しているのを聞き、4歳になる息子が私にたずねました。とっさに頭の中で自分の特技を色々と考えてみたのですが、やっぱり「お菓子を作る魔法の手かな」と答えてしまいました。

私は、男ばかりの3人兄弟の末っ子として生まれました。女の子を期待した母が、台所を手伝わせたからなのか、もともと料理好きだったのか思い出せませんが、気がつくとよく台所に立っていました。

「卵の白身に砂糖を入れて、一生懸命かきまぜると生クリームになるんだよ！」

母の一言に力いっぱい卵白を泡立てたのが、私の初めてのお菓子作りでした。

★

小さい頃から、物を作ることが好きだった私は、店を持ち、それを生かしてオリジナリティーを発揮したくなりました。

〃うまいケーキを作りたい〃から〃喜ばれるケーキを作りたい〃へと気持ちが移ってきました。

やっとしゃべれるようになった息子に、お気に入りのドラえもんのケーキを作り、「これなんだ？」と聞くと、息子はニッと笑って「ドラえもん…」こんなことをきっかけに、車の好きなこどもには車の形のバースデイケーキ。新婦さんのお仕事がピアノの先生、そう来れば当然、ウェディングケーキはピアノの形。てんとう虫、セーラームーン、ウルトラマンにドラゴンボール…。色々なケーキを作ってきました。

ピアノのカタログ集めから始まり、型紙作り、白鍵、黒鍵の数を数えたり、昆虫図鑑を引っぱり出し、てんとう虫の足は何本？ 背中の星の並び方は？ などなど、仕事でありながら私には楽しい時間です。

★

ケーキ教室をはじめました。色々な人たちとかかわり、その人たちにケーキ作りを身近に感じてほしいからです。

これは思った以上に大変でしたが、意欲的な生徒さんから、毎日仕事の中で忘れかけている初心を感じ、自分を見つめ直す大切な時間になりました。

初めてのケーキ作りに緊張しながらも、型からあふれんばかりにふっくらと膨らんだケーキを、オーブンから取り出した時の歓声。戸棚に眠っていた道具で、りっぱなお菓子を作り上げた感激。ケーキ教室には、いろんな感動があります。

★

こうして改めて文章にしてみると、お菓子を作ることは私にとって生活のためであり、趣味であり、勉強であり、そして今一番大切な家族に、その思いを伝える手段でもあったようです。

虫ぐらいへっちゃらな子どもになってほしい。そう思えばまた図鑑を引っぱり出して、てんとう虫やらかぶと虫のケーキを作るだろうし。そんな思いが家族に伝われば…。やっぱりパパの手は、お菓子を作る魔法の手なのかも知れません。本当は魔法じゃなくて、私にはこんな方法でしか気持ちを伝えられないだけなのですが…。

えくてびあんエッセイ●No.32

真如苑だより

八月八日の立秋を越えると、暦の上では「秋」。あの暑さの中ではピンときませんでしたが、言われてみれば確かに朝は明るくなるのが遅く、夕方暗くなるのが早い。秋は目に見えて深まっていきます。

今月もどうぞ、真如苑におでかけください。お待ちしています。

■日時　9月19日(火)　2時～4時

■御本尊、真如宝物館をはじめとして映画など盛りだくさんの用意がしてございます。

■お申し込みは「えくてびあん・コンパニオン」(本誌を手渡してくれた人)へ。

表紙は語る

まい あーと
油絵「或る日二人」by 矢島清介

少年時代の矢島さん、学校の授業で絵を描いていて、先生から色盲だと疑われた。矢島さんが他の子とは違う独特な色使いをしていたからだ。「昔っから我流なんですよ」と笑う。

若葉町で理容店を営む矢島さんは立川美術会で活躍中。今回の作品は5月にアミューたちかわで開かれた「第21回立川平和美術展」に出品されたもの。淡い色彩の中で語り合う二人は恋人同士だろうか。あたり一面に優しさが広がる。

水彩から入り油絵に転向し6年。「絵を描くようになってから、いろんなものがきれいに見えるようになったんですよ、不思議だね」

我流、大いに結構。大切なのは見たものを「きれい」と感じることができる心を持っていること。〟

矢島さんの絵は、そんなことを語っているような気がする。

東風

残暑厳しい8月の17日から22日まで、新築なった高島屋8階・催事場会場で「アラスカ熊」の写真展が開かれていた。栄町の動物写真家・久田雅夫さんの作品を40点ほど集めたもので、連日の盛況ぶりであった。アラスカ熊は勿論、野生ゆたかな動物だが、一方ではまるで「ぬいぐるみ」のような可愛い表情をして見せたり、幼児のようなしぐさを、時に見せてくれる。それを見て、観覧者から思わずなごんだ笑い声が沸き立つ◆撮影者の久田さんは、かなりの危険をおかして撮影しているのだが、そんな素振りは微塵も見せずにいる。ある意味では、喜劇役者と似ているところがあるのかも知れない。舞台裏の苦労は語らず、である。撮って発表してしまえば、あとは作品が一人歩きして行く◆立川人にとって嬉しかったのは、東京・新宿でも、大阪でも大成功を収めたこの写真展のフィナーレはわれらが「立川」でという希望を久田さんはいつも持ち続けてきたことであった。人は「郷土」ということをどう考えているのであろうか◆写真展のオープニング・パーティーで誰かが、こういう人が立川から輩出したことを誇りに思うと語っていたが、自分を育ててくれた土地、人の恩に報いようとする気持ちが、この残暑に一陣の爽やかな風を送ってくれたのかも知れない◆桐一葉 新刊の背に えくてびあん。

(編集) 池田隆則 牛田彰一 小杉和己 小林康央 隅川 理 名尾恵美 岩井正弘 町田健一 山田恵子 松本わかこ
(写真) 天野武男 板橋一明 井上義治 スタジオ269 中村 伸 五東孝平

月刊えくてびあん 第134号
平成七年九月一日発行
発行所 えくてびあん編集工房
東京都立川市曙町2-17-5
杉田ビル6F 〒190
電話 〇四二五(28)0082
FAX 〇四二五(28)1297
編集発行人 立井啓介
印刷所 ㈱大廣社

ウォッチング

壁一面の笑顔

曙町1丁目。中村建築工業の事務所の壁面に描かれた可愛い笑顔。この顔は、近くのゴミ収集所をもっと気持ちよく使ってもらえるようにするため、同社の中村登茂行社長の発案で描かれたもの。前の道を通る人のために、顔の下の方には小さな木々も植えられています。社内ではこの笑顔、社長にそっくりという噂も（笑）。こんな風景に出会う度に思います。この街に住んでよかったなあ…。

WATCHING

多摩川の朝 2

写真：鈴木克吉
短歌：清水定子

朝焼けは
神の給ひし
緞帳か
陽はおもむろに
巻きあげてゆく